Brother PocketJet Utility Ver.1.0.1 使用説明書

ブラザー工業株式会社

目次

1. インス	トール環境	3
2. インス	トール手順	3
2 - 1.	PocketJet Utility のインストール	3
2 - 2.	PocketJet Utility のアンインストール	5
3. 使用方	法	6
3 - 1.	PocketJet Utility を起動する	6
3 - 2.	PocketJet Utility を終了する	6
3 - 3.	各機能の詳細	7

1. インストール環境

プログラムをパソコンにインストールするには以下の環境が必要です。

対応 OS:

- 日本語 Windows 2000 Professional
- 日本語 Windows XP
- 日本語 Windows Vista X86
- メモリー:128MB 以上
- ハードディスクの空き容量:100MB 以上

※ インストールする前に起動しているアプリケーションは、すべて終了してください。※ 管理者用のアカウント(Administrator)でログオンしてください。

2. インストール手順

2-1. PocketJet Utility のインストール

次に示す手順で操作してください。

- インストール用ファイルを任意のフォルダに保存します。
 (インストール用ファイルを Web からダウンロードした場合には、任意のフォルダ に解凍します)
- 2)保存したフォルダ内にある「setup.exe」をダブルクリックします。
- 3) 初期画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

🙀 Brother PacketJet Utility	_ 🗆 🗵
Brother PocketJet Utility セットアップウィザードへよう こそ	
インストーラは Brother Pocket Jet Utility をインストールするために必要な手順を示	します。
この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。この製品 または一部を無断で複製したり、無断で複製物を頒布すると、著作権の受害となりま 注意ください。	部の全部 すのでこ
キャンセル 〈戻る④ 次	(M)

4)「インストールフォルダの選択」画面になります。インストールするフォルダを指定し、どのユーザーに対してインストールを行うかを選択した後、「次へ」をクリックします。インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、フォルダを指定します。

🖟 Brother PacketJet Utility					
インストール ノォルダの選択					
インストーラは次のフォルダへ Brother PocketJet Utility ダインストールします。 このウォルダにインフトールオスロコナじかへ) あクロックロマイだおい 別のウォルダにインフトー					
しりまれたという人にからいまたが、サンジンシンとくにという					
フォルダ(E):					
C:¥Program Files¥Brother¥Brother PocketJet Utility¥ 参照(R)					
ディスク領域(1)					
Brother PocketJet Utilityを現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストールします:					
⊙ すべてのユーザー(<u>E</u>)					
C このユーザーのみ№					
キャンセル 〈戻る(B) 法へ(M) >					

5)「インストールの確認」画面になります。「次へ」をクリックするとインストール がスタートします。

🚏 Brother PacketJet Utility	
インストールの確認	
Brother PocketJet Utility をインストールする準備ができました	0
[次へ]をクリックしてインストールを開始してください。	
	(戻る(<u>B</u>) (次へ(<u>N</u>)))

 インストールが正常に終了すると、「インストールが完了しました。」画面が表示 されます。「閉じる」をクリックしたあと、デスクトップ画面に「PocketJet Utility」 アイコンが表示されます。



- ※ 正常にインストールされなかった場合には、もう一度、上記の1)からインストール 作業をやり直してください。
- 2-2. PocketJet Utility のアンインストール

PocketJet Utility をアンインストールするには、次のように操作してください。

- タスクバーから【スタート】→【プログラム】→【コントロールパネル】→【プ ログラムの追加と削除】を選択してください。
- プログラムの変更と削除」内の「Brother PocketJet Utility」をクリックし、「削除」ボタンをクリックしてください。

3. 使用方法

3-1. PocketJet Utility を起動する

次のように操作してください。

- パソコンのデスクトップに表示された「PocketJet Utility」アイコンをダブルク リックします。もしくは、タスクバーの【スタート】→【すべてのプログラム】→ 【Brother PocketJet】→【PocketJet Utility】を選んでください。
- 2) PocketJet Utility が起動します。
- 3-2. PocketJet Utility を終了する
 - 1) 「閉じる」ボタンを押します。
 - 2) PocketJet Utility が終了します

3-3. 各機能の詳細

各設定出来る項目の詳細についてご案内します。

🚜 PocketJet Utility					
「バイナリデータ送信	参照		Version 1.0		
12-回数 1 回	■ タイマー 60 秒				
 設定 		, 			
1 □ 行単位ページ長設定	66	13 🖂 用紙排出モード設定	Fixed Page Mode		
2 🗖 用紙設定	Letter	14 🕅 バッテリOFFタイマー	10分 💌		
3 🖂 改行量設定	1/6インチ 💽	15 🗌 自動電源水設定	Disable:		
4 🖂 フォント設定	明朝	16 🔲 バッテリリフレッシュ	毎回		
5 🔽 文字ピッチ設定	12cpi 💌	17 🗖 ヘッド予熱	Disable 💌		
6 🗆 縮小設定	Disable	18 🗆 ミシン目印字	Disable		
7 🔲 拡張グラフィック設定	拡張グラフィック ▼	19 🔲 USBシリアルナンバー	Disable		
8 🖂 インターナショナル	USA 💌	20 🔲 8LP時放行スペース	0.125inch 💌		
9 🖂 ミシン目スキップ設定	Disable	21 🗖 プリフィードキャンセル	Disable		
10 [自動改行設定	CR=CR	22 「フォント属性設定			
11 「印字濃度設定	濃度5	□ 強润 🗆 2重	□ 倍角 □ 下線		
12 🗖 Bluetooth PINコード	de fault				
全てチェックする	全てチェックはずす	デフォルトに戻す	現在の設定を記憶		
ガリンタ Microsoft Office Document Image Writer ブリンタ更新 グリーニング 送信 工場出荷時 自己印字					

「(ドライバ設定優先)」と記載した項目は、ESC/P コマンドなど、プリンタコマンドを使って印刷する時に有効な設定で、お使いの PC でプリンタドライバを使って印刷する際には、 無視されます。

尚、表記で使われる「Disable」は「 無効」を表し、「Enable」は「有効」を表します。

1. 行単位ページ長設定(ドライバ設定優先)

[概 要] ページ長を 設定時の改行量 x n (この設定値) インチに設定します。

- [設定値] 「1」~「127」
- [初期値] 「66」
- [補 足] 設定値が22インチを越える場合と改行量が0の場合は無視されます。

またミシン目スキップも解除されます。電源を入れ直すと有効になります。

2. 用紙設定(ドライバ設定優先)

[概 要] 指示がない時の規定の用紙サイズを設定します。

[設定值] 「Letter」、「A4」、「Legal」

- [初期值] 「Letter」
- [補 足] この機能は、プリンタドライバを使って印刷する場合には、無効になります。 設定値は下記の通りです。 用紙サイズ / 印字長 / 印字幅 / 上余白 / 下余白 / 左余白 / 右余白 Letter / 3,200 / 2,462 / 80 / 20 / 43 / 43 A4 / 3,300 / 2,400 / 80 / 127 / 20 / 20 / 4,100 / 2,462 / 80 / 20 / 43 / 43 Legal 電源を入れ直すと有効になります。

3. 改行量設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] 改行量を設定します。
- [設定値] 「1/6 インチ」、「1/8 インチ」
- [初期値] 「1/6 インチ」
- [補 足] 電源を入れ直すと有効になります。

4. フォント設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] 使用するフォントを設定します。
- [設定値] 「明朝」、「ゴシック」
- [初期值] 「明朝」
- [補 足] 英文は「明朝」の場合、「Roman」となり、「ゴシック」の場合「Sans Serif」 となります。

5. 文字ピッチ設定(ドライバ設定優先)

[概 要] ANK 文字の文字サイズ(文字ピッチ)を設定します。

[設定値] 「10cpi」、「12cpi」、「15cpi」「10cpi pro」

- [初期值] 「12cpi」
- [補 足]「cpi」は「Character per Inch」の略で数字が大きいほど、文字は小さくなります。「10cpi pro」は、「10cpi」相当のプロポーショナルフォントです。電源を入れ直すと有効になります。

6. 縮小設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] 文字を縮小して印刷します。
- [設定值] 「Disable」、「Enable」
- [初期值] 「Disable」
- [補 足] 設定されているフォントサイズ毎に効果が変わります。
 「10cpi」では、「16.67cpi」になります。
 「12cpi」では、「20cpi」になります。
 「プロポーショナル」では、文字幅を半分にします。
 「15cpi」では、無視します。

7. 拡張グラフィック設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] キャラクターコードの 128~255 に対応する文字テーブルを設定します。
- [設定値] 「イタリック」、「拡張グラフィック」、「カタカナ」
- [初期値] 「拡張グラフィック」
- [補 足]

8. インターナショナル (ドライバ設定優先)

- [概 要] 英数カナ文字コード表の一部を変更します。
- [設定値]「USA」、「FRANCE」、「GERMANY」、「DENMARK」、「SWEDEN」、「ITALY」、 「SPAIN」、「JAPAN」、「NORWAY」、「DENMARK2」、「SPAIN2」、 「LATIN AMERICA」、「KOREA」、「LEGAL」
- [初期值] 「USA」
- [補 足]

9. ミシン目スキップ設定自動(ドライバ設定優先)

[概 要] 用紙の下マージン+上マージンが1インチとなるようにします。

- [設定値] 「Disable」、「Enable」
- [初期值] 「Disable」
- [補 足] ミシン目つきロール紙を使用する際に、ミシン目に印刷されないようにする ためのコマンドです。設定された用紙サイズの境目を挟んで1インチ(約 25.4mm)フィードされます。電源を入れ直すと有効になります。

10. 自動改行設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] 自動改行量を設定します。
- [設定値] 「CR=CR」、「CR=CR+LF」
- [初期值] 「CR=CR」
- [補 足] 「CR=CR」は、CR(キャリッジリターン)をCRとして処理します。CRの

みでは改行しません。

「CR=CR+LF」は、CR(キャリッジリターン)をCR+LF(ラインフィード) として処理します。 お使いのコンピュータの改行コードに合わせてください。

11. 印字濃度設定(ドライバ設定優先)

[概 要] 印刷時の濃度を設定します。
[設定値] 0~10 まで設定可能。(数字が少ない方が薄い)
[初期値] 濃度 5
[補 足] 電源を入れ直すと有効になります。

12. Bluetooth PIN $\neg - ee$

[概 要] Bluetooth 利用時の PIN コード(パスキー)を設定します。
[設定値] 8 桁の英数字
[初期値] 「default」
[補 足] PIN コードを設定しない、または空データでの設定はできません。

13. 用紙排出モード設定(ドライバ設定優先)

- [概 要] 「FF」または「ESC~FF」を受け取った時の動作を設定する。
- [設定値] 「No Feed Mode」, 「Fixed Page Mode」, 「End of Page Mode」 を設定可能。
- [初期值] 「Fixed Page Mode」
- [補 足]「No Feed Mode」: FF コマンドを受け取っても改ページ用紙送りを行わない。 「Fixed Page Mode」: 用紙サイズ設定コマンドで設定されたライン数用紙送 りをします。

「End of Page Mode:用紙の端を検出するまで用紙送りします。 ただし最大 14 インチ(約 335.6mm)で停止します。

14. バッテリーOFF タイマー

[概 要] Ni-MH 充電池のみで利用時に、オートパワーオフの設定をします。
[設定値] 「なし」、「10 分」、「20 分」、「30 分」、「40 分」、「50 分」、「60 分」
[初期値] 「10 分」
[補 足] 電源を入れ直したタイミングで有効になります。

15. 自動電源オン設定

[概 要] AC アダプター接続時に自動的に電源を入れるか設定します。

[設定値] 「Disable」、「Enable」、「Enable+メイン SW オフ禁止」

[初期值] 「Disable」

- [補 足] 「Enable+メイン SW オフ禁止」は、AC アダプターを接続すると自動的に 電源が入る上、メインスイッチを押しても電源がオフしないようになります。電 源を入れ直したタイミングで有効になります。
- 16. バッテリリフレッシュ
 - [概 要] Ni-MH 充電池を充電する際に、リフレッシュを行う頻度を設定します。
 - [設定値] 「リフレッシュなし」、「毎回」、「5回毎」、「10回毎」
 - [初期值] 「毎回」、
 - [補 足]「5回毎」は、「急速充電5回毎にリフレッシュを行う」という設定をさします。電源を入れ直したタイミングで有効になります。

17. ヘッド余熱

- [概 要] 寒冷時(約15℃未満)に、印字前にヘッドを予熱するかどうかを設定します。
- [設定値] 「Disable」、「Enable」
- [初期值] 「Disable」
- [補 足] 電源を入れ直したタイミングで有効になります。

18. ミシン目印字

- [概 要] ミシン目を各ページの間に印字するかどうか、設定します。
- [設定値] 「Disable」、「Enable」
- [初期值] 「Disable」
- [補 足] ユーザーがロール紙を使用し、Fixed page mode を指定している場合、ミシン目を各ページの間に印字します。印字だけなので、ミシン目状の穴はあきません。

19. USB シリアルナンバー

[概 要] USB のシリアル番号 (固有番号) をホスト端末へ返すかどうか、設定します。

- [設定值] 「Disable」、「Enable」
- [初期値] 「Disable」、
- [補 足]「Disable」は、USB シリアル番号を出力しません。ここでいうシリアル番号とは、USBのシリアル番号であり、プリンタ底面に記されるシリアル番号とは一致しません。「USBシリアル番号を出力しない」を設定すると、同機種の異なったプリンタを USB ポートに差しても、「(コピー1)」、「(コピー2)」ができなくなります。ただし USB ポートを変更すると「(コピー1)」、「(コピ

-2)」ができます。

お客様で使い方をよく確認して検討ください。電源を入れ直すと有効になり ます。

USB シリアルナンバーを設定する

次のように操作してください。

- 1) USB ケーブルを使って、パソコンと PocketJet が通信できる状態にします。
- 2) コマンドを送信するプリンタを選択します(下図緑の四角)。
- 3) 「設定」のラジオボタンを選択します(下図赤い円)。
- 4) 設定したい項目(下図青い四角)にチェックを入れます。ここでは、USB シリ アルナンバーにチェックを入れます(下図赤い四角)。

👬 Pocke	tJet Utility					_ 🗆 🗵
0 [/%	イナリデーダ送信 ――		1			Version 1.0
	- 回数 1 回	■ ダイマー 1 60 秒	-			
	定					
	行単位ページ長設定	66	J 🗆	用紙排出モード設定	Fixed Page Node	•
	用紙設定	Letter	• •	ミッテリOFF5イマー	10分	•
Ē	收行量設定	1/6インチ		自動電源水冶設定	Disable	-
Г	フォント設定	8月0月	J 🗆	ミッテリリフレッシュ	毎回	•
	文字ピッチ設定	12cpi	J 🗆	ヽッド予熱	Disable	•
	窗小設定	Disable	J 🗆	シン目印字	Disable	•
	拡張グラフィック設定	拡張グラフィック	J 🔽	5Bシリアルナンバー	Disable	•
	インターナショナル	USA	J 🗆	LPJ時政行スペース	0.12Einch	•
	ミシン目スキップ設定	Disable	J 🗆	クリフィードキャンセル	Disable	
	自動政行設定	CR=CR	J 🗆	フォント属性設定		
	印字濃度設定	濃度5	• I	□ 強調 🗖 2重	匚 倍角	匚 下線
	Bluetooth PINコード	default				
	全てチェックする	全てチョックはずす		デフォルトに戻す	現在の設定	を記憶
ブリンタ Microsoft Office Document Image Writer ブリンタ更新 クリーニング 送信 工場出荷時 自己印字						

- 5) ドロップダウンリストから Enable またはDisable を選択します(下図赤い四角)。
 Enable : USB シリアルナンバーを有効にします。
 Disable : USB シリアルナンバーを無効にします。
- 6) 送信ボタン(下図青い四角)を押します。
- 7) コマンドが送信され、設定が切り替わります。

		E		Versio
-Rit	riser 1 m			
「 行単位ページ長設定	66		厂 用紙抹出モード設定	Fixed Page Mode
厂用紙款定	Letter	-	厂 パッラリOFFタイマー	1052
厂 改行登訳定	1/6129	-	「自動電源な人類定	Disable
「フォント設定	Pilet	-	「 バッテリリフレッシュ	御 回
厂 文字七步升政定	[12/cpi	-	□ ヘッド予熱	Disable
广阔小校定	Disable	-	「シン目印字	Disable
厂 絵味グラフィック放宅	社球グラフィック	-	「 USBシリアルナンバー	Disable
IT インターナショナル	USA	-	「 SLPB時代行スペース	0125inch
「ミシン目スキップ設定	Disable	*	「 プリフィードキャンセル	Disable
	CR+CR	*	「 フォント属性設定	
厂印字派党校定	A.25	-	口 建闭 口 和	■ 信令 ■ 予約
F Bluetooth PDG-F	detault			
	全てチェックはすす		デフォルトに戻す	現在の設定を記憶

20.8LPI 時改行スペース (ドライバ設定優先)

[概 要] 8LPI に設定した際の改行量を設定します。

- [設定值] 「0.125inch」(約 3.13mm)、「0.120inch」(約 3.05mm)
- [初期值] 「0.125inch」(約 3.13mm)、
- [補 足] 8LPI(Line per inch)を利用した時だけ使われます。
- 21. プリフィードキャンセル

[概 要] 用紙が挿入された状態で電源 ON した時、プリフィードを行うかどうかを設 定します。

- [設定値] 「Disable」、「Enable」
- [初期值] 「Disable」
- [補 足] 電源を入れ直すと有効になります。

22. フォント属性設定(ドライバ設定優先)

[概 要] 文字の属性を設定します。
[設定値] 次の項目の有無が設定できる。「強調」、「二重」、「倍角」、「下線」
[初期値] 全て無し。
[補 足]

その他の機能

Al PocketJet Utility					
0	- バイナリデータ送信	参照	1	Version 1.0	
23	コピー回数 🚺 🗆	■ タイマー 60 秒			
۲	設定				
	□ 行単位ページ長設定	66 💌	□ 用紙排出モード設定	Fixed Page Mode	
	□ 用紙設定	Letter	🥅 バッテリOFFタイマー	10分 💌	
	□ 改行量設定	1/6インチ 💌	□ 自動電源オン設定	Disable	
	□ フォント設定	明朝	🔲 バッテリリフレッシュ	毎 回	
	□ 文字ピッチ設定	12cpi 💌	□ ヘッド予熱	Disable	
	□ 縮小設定	Disable	□ ミシン目印字	Disable	
	□ 拡張グラフィック設定	拡張グラフィック ▼	🔲 USBシリアルナンバー	Disable	
	🖂 インターナショナル	USA 💌	── 8LP運動改行スペース	0.125inch	
	□ ミシン目スキップ設定	Disable	🔲 プリフィードキャンセル	Disable	
	🗆 自動政行設定	CR=CR	□ フォント属性設定		
	□ 印字濃度設定	濃度5	□ 強調 □ 2重	□ 倍角 □ 下線	
	☐ Bluetooth PIN⊒ード	de fault			
24	全てチェックする	全てチェックはずす	デフォルトに戻す	現在の設定を記憶	
ガリンタ Microsoft Office Document Image Writer 20 グリンタ更新 クリーニング 送信 25 工場出荷時 自己印字					

23. バイナリデータ送信

[概 要] 予め保存してあるバイナリデータを送信します。

[補 足] 一般のユーザーが触ることはありません。開発者の方がテストをする際に利 用します。

「参照」ボタンを押すと、ファイル選択画面が出ます。

「コピー回数」で指定したファイルがコピー回数分送られます。

「タイマー」を設定するとデータ送信までの時差を設定できます。

- 24. 「設定」の設定
 - [概 要] 設定を簡単に行うための補助ツールです。
 - [補 足]4つのボタンが以下の働きをして設定を助けます。

「全てチェックする」を選択すると、全てチェックします。

「全てチェックをはずす」を選択すると、全てのチェックをはずします。

「デフォルトに戻す」を選択すると、このユーティリティの設定が初期値に戻 ります(ご利用の PC 上の設定だけが反映されます。プリンタの設定は「送信」 を押さないと変更されません)

「現在の設定を記憶」を選択すると、現在の設定値が PC 上に記録されます。次回 PocketJet Utility を開いた時には、記憶された設定値で画面上に表示されます。保存出来るのは1つだけですので、毎回上書き保存されます。「デフォルトに戻す」ボタンを使って、最初の設定に戻ります。

25. 「工場出荷時」ボタン

[概 要] プリンタを工場出荷時の設定に戻します。

[補 足] プリンタを選択した後、「工場出荷時」ボタンを選択すると、プリンタは「工 場出荷時」の設定に戻ります。

26. 「プリンタ更新」、「クリーニング」「自己印字」

[概 要] その他のツールです。

[補 足] 以下の働きをします。

「プリンタ更新」ボタンを選択すると、左側のプリンタ一覧が更新されます。 PocketJet Utility を開いた後にプリンタを追加した場合は、この「プリンタ更 新」ボタンを選択すると、新規に追加したプリンタドライバが選べるようにな ります。

「クリーニング」ボタンを選択すると、現在選択しているプリンタに「クリー ニング」用のコマンドを送信します。

「自己印字」ボタンを選択すると、現在選択しているプリンタに「自己印字」 用のコマンドを送信します。